

KORG

KORG KONTROL Editor 取扱説明書

① ⑤

目次

はじめに	2
KORG KONTROL Editorとは?	2
動作環境	2
インストール	3
Windowsへのインストール	3
Mac OS Xへのインストール	3
クイック・スタート	4
KORG KONTROL Editorを起動	4
シーン・データの設定	4
シーン・データ、シーン・セットとは?	5
シーン・データのコレグMIDIコントローラーへの書き込み	5
KORG KONTROL Editorの画面と機能	6
デバイス選択画面	6
接続されているデバイスのみ表示	6
バンドル・ソフトウェア・ライセンス入手画面表示	6
メイン画面	7
各部の名称と機能	7
基本操作	8
その他の操作	8
グローバル・データ設定画面	9
各部の名称と機能	9
環境設定	10
MIDIポート	10
その他	10
ファイルの管理	11
メニュー	12
ファイル	12
編集	12
転送	13
ヘルプ	13
トラブル・シューティング	14
起動できない	14
転送に失敗する	14
グローバル・データがファイルに保存されない	14
バンドル・ソフトウェア・ライセンスが入手できない	14

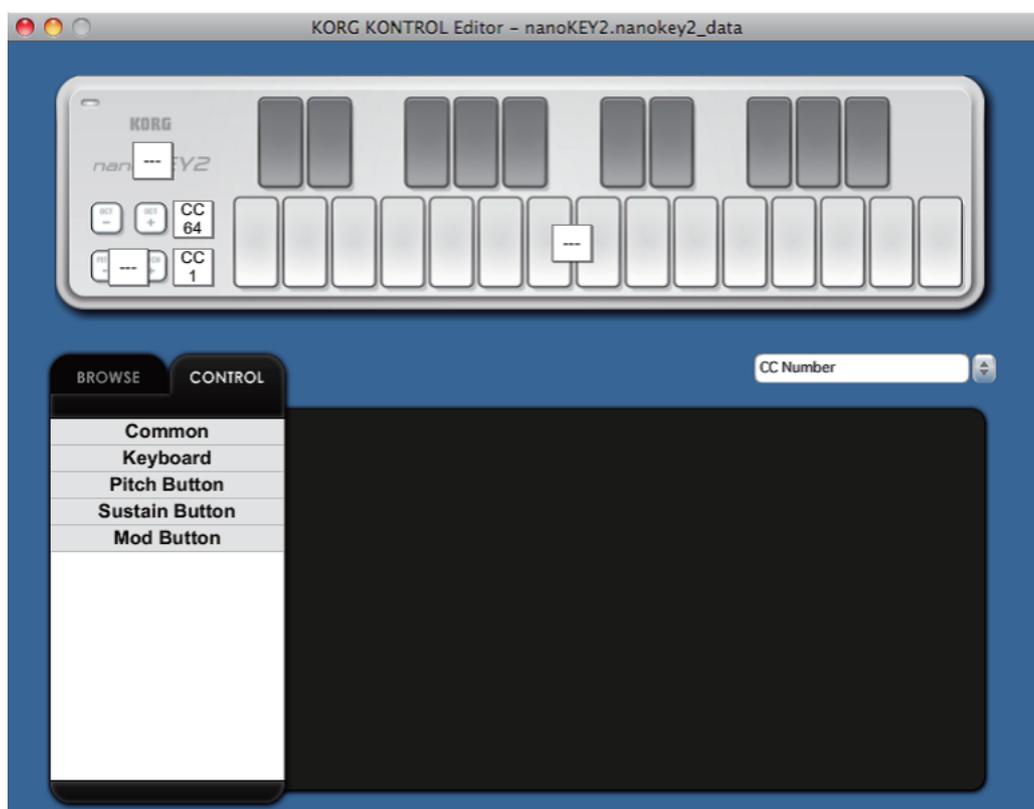
- * Mac、Macロゴ、およびMac OSは、Apple Inc.の登録商標です。
- * Windows7およびWindows 8は、Microsoft Corporationの登録商標です。
- * すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。
- * 仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

はじめに

このたびは、コルグMIDIコントローラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品を末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みになって、正しい方法でご使用ください。

KORG KONTROL Editorとは？

KORG KONTROL Editorは、コルグMIDIコントローラーに書き込まれているパラメーターを編集したり、コンピューターに保存することができます。



使用上の注意

- ⚠ KORG KONTROL Editorの起動中は、コルグMIDIコントローラーの接続を解除しないでください。
- ⚠ データの転送中は、コルグMIDIコントローラーおよびKORG KONTROL Editorを操作しないでください。

動作環境

Windows

対応コンピューター Microsoft Windows 7以降の動作環境を満たすUSBポート搭載のコンピューター
対応OS Microsoft Windows 7 SP1 (32bit, 64bit)以降

Mac OS X

対応コンピューター Mac OS Xの動作環境を満たすUSBポートを搭載したIntelプロセッサのApple Macintosh
対応OS Mac OS X 10.6.8以降

- ⚠ バンドル・ソフトウェア・ライセンスを入手するにはインターネット接続環境が必要です。
- ⚠ この動作環境を満たすすべてのコンピューターでの動作を保証するものではありません。

インストール

Windowsへのインストール

Windowsへのインストールは、以下の手順で行います。

- 1 「Setup_J.exe」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。
- 2 KORG KONTROL Editor Installerの画面が表示されるので、画面の指示にしたがってインストールします。

Mac OS Xへのインストール

Mac OS Xへのインストールは、以下の手順で行います。

- 1 「KORG KONTROL Editor」フォルダを「アプリケーション」フォルダにコピーします。

クイック・スタート

KORG KONTROL Editorを起動

note KORG KONTROL Editorを使用するときは、コルグ・ホームページよりKORG USB-MIDI Driverをダウンロードし、付属のドキュメントにしたがってインストールしてください。(http://www.korg.com/jp/)

- 1 USBケーブルでコンピュータとコルグMIDIコントローラーを接続します。
- 2 「KORG KONTROL Editor」フォルダの中の「KORG KONTROL Editor」を選択して、起動します。
Mac OS X 「KORG KONTROL Editor」フォルダは、「アプリケーション」フォルダの中にあります。
Windows7 「KORG KONTROL Editor」フォルダは、タスクバーの「スタート」-「すべてのプログラム」-「KORG」の中にあります。
Windows8 ホーム画面にある「KORG KONTROL Editor」を選択します。
- 3 接続されているコルグMIDIコントローラーの一覧が表示されるので、設定したいコルグMIDIコントローラーを選択します。自動的に選択したコルグMIDIコントローラーからシーン・データが読み込まれます。

シーン・データの設定

メイン画面でシーン・データを設定してみましょう。



- 1) 複数のシーンを持つデバイスではSCENEボタンが表示されます。設定したいシーンをクリックします。
- 2) デバイス画像上の操作子、またはCONTROLタブ内の操作子をクリックします。
- 3) 選択した操作子のパラメーターは、右下のパラメーター設定エリアに表示されます。ここでパラメーターを設定します。

シーン・データ、シーン・セットとは？

コルグMIDIコントローラーが持つスライダー、ノブやX-Yパッドなどの操作子は、それぞれパラメーターが割り当てられています。これらをまとめてシーン・データと呼びます。

また、複数のシーンを持つコルグMIDIコントローラーがありますが、これらのシーンをまとめてシーン・セットと呼びます。

シーン・データのコルグMIDIコントローラーへの書き込み

KORG KONTROL Editor上で設定したパラメーターをコルグMIDIコントローラーへ反映させるには、コルグMIDIコントローラーにシーン・データを書き込む必要があります。KORG KONTROL Editorで設定した内容を、コルグMIDIコントローラーに書き込みましょう。

「転送」メニューから「シーン・データを書き込み」を選択します。書き込みの確認ダイアログが表示されるので、OKボタンをクリックします。

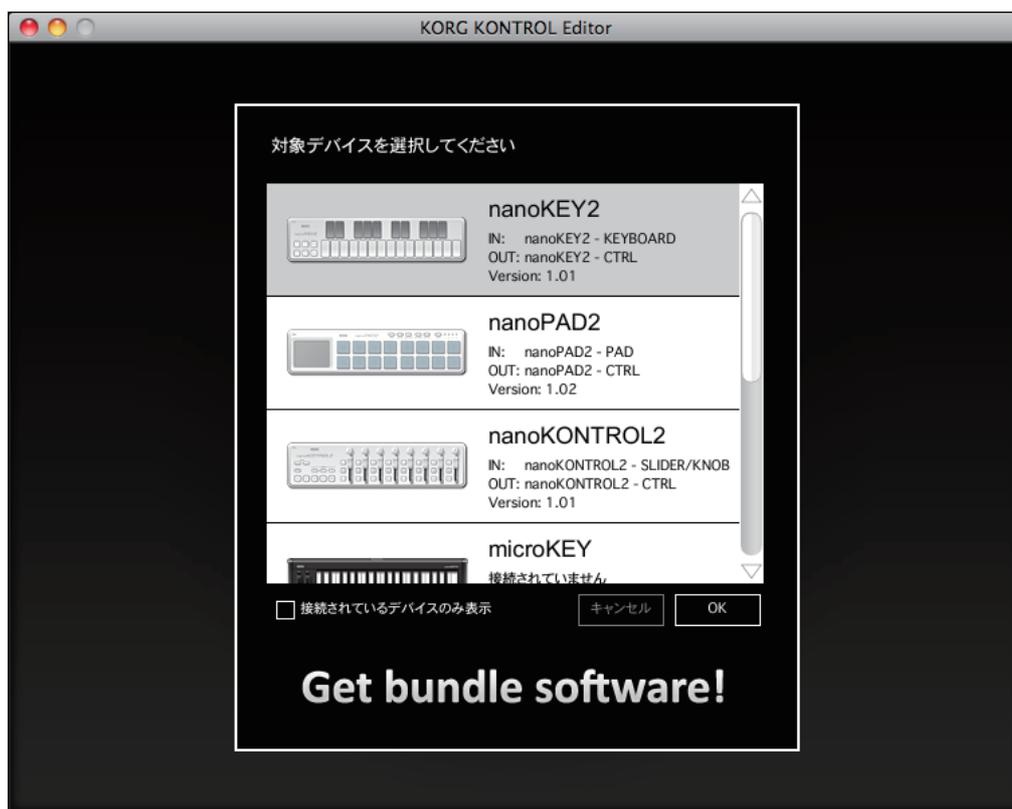
 データの転送中は、コルグMIDIコントローラーおよびKORG KONTROL Editorを操作しないでください。

KORG KONTROL Editorの画面と機能

ここでは簡単にKORG KONTROL Editorの各画面の機能を説明します。

デバイス選択画面

設定するデバイス(コルグMIDIコントローラー)を選択します。
また、この画面からバンドル・ソフトウェア・ライセンスの入手画面を表示します。



選択したデバイスのパラメーターを設定するときは、OK ボタンをクリックします。

接続されているデバイスのみ表示

KORG KONTROL Editorでは、接続されていないデバイスのパラメーターも設定することができます。

接続されていないデバイスのパラメーターを設定するときは、「接続されているデバイスのみ表示」のチェック・ボックスのチェックをはずしてください。

接続されているデバイスのみを表示させたいときは、チェック・ボックスにチェックを入れてください。

note 環境設定の「MIDIポートを手動で設定」がオンになっているとき、「接続されているデバイスのみ表示」は設定できません。

バンドル・ソフトウェア・ライセンス入手画面表示

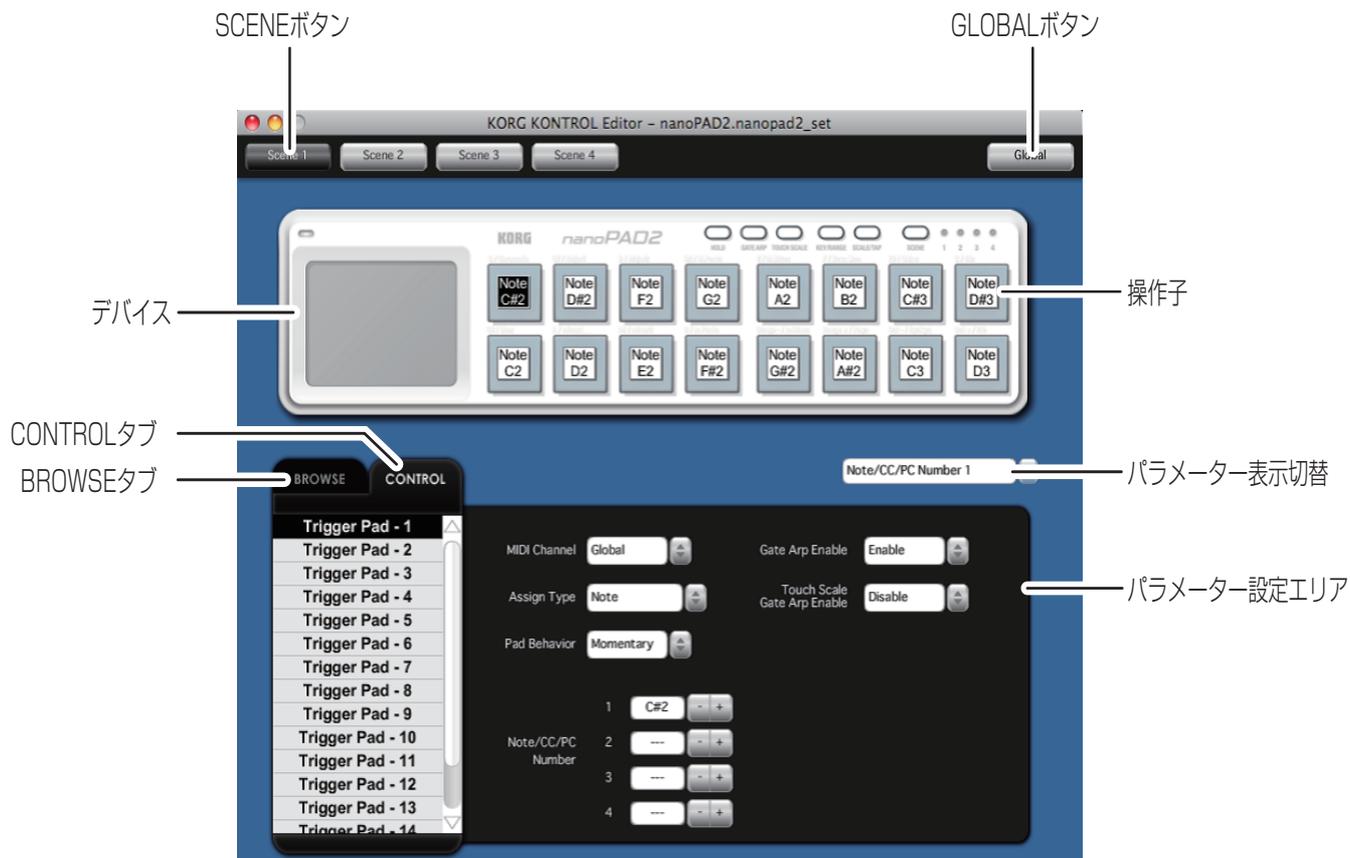
コルグMIDIコントローラーにバンドルされるソフトウェアのライセンスを入手する画面を表示します。

コルグMIDIコントローラーにソフトウェアがバンドルされているときは、ここからライセンスを入手することができます。

▲ ライセンスを入手するには、コルグMIDIコントローラーに付属のKORG Bundle Software PINが必要になります。

メイン画面

デバイスのシーン・データを設定します。



各部の名称と機能

デバイス

デバイス選択画面で選択したデバイスの画像が表示されます。

SCENE ボタン

設定したいSCENEボタンをクリックします。

⚠ 選択されたデバイスによっては表示されません。

GLOBAL ボタン

GLOBAL ボタンをクリックすると、グローバル・データ設定画面が表示されます。
グローバル・データ設定画面ではデータの設定や転送、保存、読み込みなどを行います。

⚠ 選択されたデバイスによっては表示されません。

パラメーター表示切替

デバイス画像上の操作子に表示されるパラメーターを切り替えることができます。

パラメーター設定エリア

選択した操作子を持つパラメーターの設定を行います。

操作子

パラメーター表示切替で設定したパラメーターが表示されます。
操作子にないパラメーターが選択されたときは“—”と表示されます。
クリックすると、操作子を持つパラメーターをパラメーター設定エリアに表示します。

BROWSE/CONTROLタブの切り替え

BROWSEタブ

コンピューターのハードディスクの階層を表示します。
フォルダ&ファイルのツリー表示からシーン・セット・ファイルなどを選択し、読み込むこともできます。

CONTROLタブ

操作子のリストを表示します。
リスト内の操作子をクリックすると、パラメーター設定エリアに操作子のパラメーターの内容が表示されます。

基本操作

ここではメイン画面での簡単な操作方法を説明します。

1 複数のシーン・データを持つデバイスでは、SCENEボタンが表示されます。

SCENEボタンをクリックして設定したいシーンを選択します。

2 デバイス画像上の操作子、またはCONTROLタブ内の操作子をクリックします。

3 選択した操作子のパラメーターは、パラメーター設定エリアに表示されます。

ここでパラメーターを設定します。

note 各パラメーターの詳細については、コルグMIDIコントローラーの取扱説明書を参照してください。

その他の操作

切り取り、コピー、貼り付け、クリア

SCENEボタン、デバイス画像上の操作子、CONTROLタブ内の操作子は、「編集」メニューから「切り取り」、「コピー」、「貼り付け」、「クリア」を行うことができます。

ドラッグ&ドロップ

SCENEボタンとデバイス画像上の操作子は、ドラッグ&ドロップして入れ替えることができます。Ctrlキー(MacのときはOptionキー)を押しながら、ドラッグ&ドロップをすることでコピーすることもできます。

直前の操作を取り消す

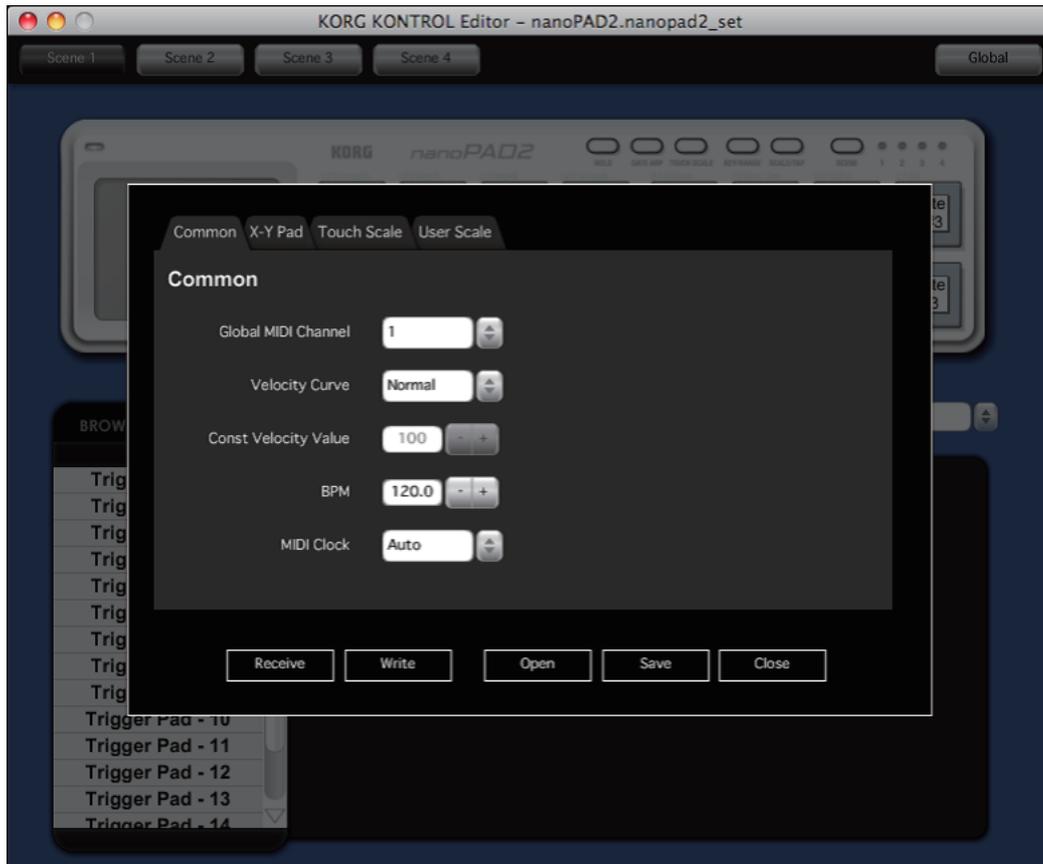
「編集」メニューから「元に戻す」を実行すると、1つ前の操作を取り消します。

取り消した動作をやり直す

「編集」メニューから「繰り返す」を実行すると、「元に戻す」を実行する前の状態に戻します。

グローバル・データ設定画面

デバイスのグローバル・データを設定します。



各部の名称と機能

パラメーター設定エリア

グローバル・パラメーターの表示・設定を行います。

note 各パラメーターの詳細については、コルグMIDIコントローラーの取扱説明書を参照してください。

Receiveボタン

コルグMIDIコントローラーからグローバル・データを読み込みます。

Writeボタン

現在編集中のグローバル・データをコルグMIDIコントローラーに書き込みます。

Openボタン

グローバル・データ・ファイルを読み込みます。

Saveボタン

現在編集中のグローバル・データに名前を付けてグローバル・データ・ファイルとして保存します。

Closeボタン

グローバル・データ設定画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

環境設定

「編集」メニューから「環境設定...」を選択すると、環境設定ダイアログが表示されます。



MIDIポート

MIDIポートを手動で設定

デバイス自動検出機能を使用せずに、手動でMIDIポートを設定するときにオンにします。

この設定をオンにしたときは、MIDI IN/OUTポートにそれぞれコルグMIDIコントローラーが接続されているポートを設定します。

MIDI IN

コルグMIDIコントローラーが接続されているMIDI INポートを設定します。

MIDI OUT

コルグMIDIコントローラーが接続されているMIDI OUTポートを設定します。

その他

自動的にデータを読み込む

オフに設定すると、デバイスのメイン画面を表示するときにコルグMIDIコントローラーからシーン・データを自動的に読み込みません。

データの書き込みのときに警告

オフに設定すると、コルグMIDIコントローラーへの書き込みを行うときに警告ダイアログを表示しません。

ファイルの管理

KORG KONTROL EditorとコルグMIDIコントローラーでやり取りできるデータは、以下のデータです。

デバイス	種類	内容	拡張子
nanoKEY	シーン・データ	ベロシティ・カーブやMIDIチャンネルなど、nanoKEYで設定できるすべてのパラメーター。	nanokey_data
nanoPAD	シーン・データ	トリガー・パッドやX-Yパッドなど、nanoPADの1つのシーンを持つすべてのパラメーター。	nanopad_data
	シーン・セット	シーン・データ4つ分のパラメーター。 グローバル・パラメーターは含まれません。	nanopad_set
	グローバル・データ	グローバルMIDIチャンネルやベロシティ・カーブなど、nanoPADのグローバル・パラメーター。	nanopad_glob
nanoKONTROL	シーン・データ	スライダーやボタンなど、nanoKONTROLの1つのシーンを持つすべてのパラメーター。	nktrl_data
	シーン・セット	シーン・データ4つ分のパラメーター。	nktrl_set
microKEY-25	シーン・データ	ベロシティ・カーブやMIDIチャンネルなど、microKEY-25で設定できるすべてのパラメーター。	microkey25_data
microKEY-37/61	シーン・データ	ベロシティ・カーブやMIDIチャンネルなど、microKEY-37/61で設定できるすべてのパラメーター。	microkey_data
nanoKEY2	シーン・データ	ベロシティ・カーブやMIDIチャンネルなど、nanoKEY2で設定できるすべてのパラメーター。	nanokey2_data
nanoPAD2	シーン・データ	トリガー・パッドのMIDIチャンネルやノート・ナンバーなど、1つのシーンを持つすべてのパラメーター。	nanopad2_data
	シーン・セット	シーン・データ4つ分のパラメーター。 グローバル・パラメーターは含まれません。	nanopad2_set
	グローバル・データ	グローバルMIDIチャンネルやベロシティ・カーブなど、nanoPAD2のグローバル・パラメーター。	nanopad2_glob
nanoKONTROL2	シーン・データ	スライダーやボタンなど、nanoKONTROL2で設定できるすべてのパラメーター。	nktrl2_data
tactile TRITON tactile	シーン・データ	スライダーやボタン、トリガー・パッドやタッチ・パッドなど、tactile/TRITON tactileの1つのシーンを持つすべてのパラメーター。	tactile_data tr_tactile_data
	シーン・セット	シーン・データ16個分のパラメーター。 グローバル・パラメーターは含まれません。	tactile_set tr_tactile_set
	グローバル・データ	グローバルMIDIチャンネルやベロシティ・カーブなど、tactile/TRITON tactileのグローバル・パラメーター。	tactile_glob tr_tactile_glob

メニュー

ファイル

デバイス選択

デバイス選択画面を開きます。

新規作成

現在選択されているデバイスの新しいシーン・セットを作成します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは、ここで新しいシーン・データを作成します。

開く

シーン・セット・ファイルを読み込みます。メイン画面で選択しているデバイス以外のファイルを選択すると、選択したファイルのデバイスのメイン画面を表示します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは、ここでシーン・データ・ファイルを読み込みます。

保存

現在編集中のシーン・セットをシーン・セット・ファイルに上書き保存します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは、ここでシーン・データ・ファイルを上書き保存します。

名前を付けて保存

現在編集中のシーン・セットに名前をつけてシーン・セット・ファイルとして保存します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは、ここでシーン・データ・ファイルを保存します。

シーン・データ・ファイルを読み込み

編集中のシーンにシーン・データ・ファイルを読み込みます。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは無効になります。

シーン・データ・ファイルを保存

編集中のシーンをシーン・データ・ファイルとして保存します。

note 複数のシーンを持たないデバイスでは無効になります。

終了

KORG KONTROL Editorを終了します。

編集

元に戻す

1つ前の操作を取り消します。

繰り返し

「元に戻す」を実行する前の状態に戻します。

切り取り

選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターを切り取ります。

コピー

選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターをコピーします。

貼り付け

切り取り、またはコピーした内容を選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターへ貼り付けます。

クリア

選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターをクリアします。

環境設定

環境設定ダイアログを表示します。

転送

シーン・セットを読み込み

コルグMIDIコントローラーからシーン・セットを読み込みます。

シーン・セットを書き込み

現在編集集中のシーン・セットをコルグMIDIコントローラーに書き込みます。

シーン・データを読み込み

KORG KONTROL Editor上で、現在選択されているシーンのシーン・データをコルグMIDIコントローラーから読み込みます。

シーン・データを書き込み

KORG KONTROL Editor上で、現在選択されているシーンのシーン・データをコルグMIDIコントローラーに書き込みます。

ヘルプ

バージョン情報

KORG KONTROL Editorのバージョン情報を表示します。

トラブル・シューティング

起動できない

- お使いのコンピューターが、動作環境を満たしているか確認してください。
- 他のアプリケーションが、起動していないか確認してください。
他のアプリケーションが起動していると、起動に失敗したり転送に失敗することがあります。
失敗した場合は、他のアプリケーションをすべて終了させて、再度動作を確認してください。

転送に失敗する

- 接続したコンピューターにコルグMIDIコントローラーが認識されていることを確認してください。
Windowsの場合は、コントロール パネルの「ハードウェアとサウンド」→「デバイスマネージャー」の「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー」で確認してください。
Mac OS Xの場合は、「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「Audio MIDI 設定」を起動し、「ウィンドウ」メニューから「MIDI ウィンドウを表示」を選択して開く「MIDI スタジオ」ウィンドウ確認してください。
- 最新のKORG USB-MIDI Driverが、インストールされていることを確認してください。
最新のKORG USB-MIDI Driverは、コルグ・ホームページからダウンロードできます。
<http://www.korg.com/jp/>
- 手動でMIDIポートを設定しているときは、MIDIポートの設定が間違っていないか確認してください。

グローバル・データがファイルに保存されない

- メニューから「保存」または「名前を付けて保存...」で保存したシーン・セット・ファイルには、グローバル・データは含まれません。グローバル・データ設定画面のSaveボタンで、グローバル・データ・ファイルに保存してください。

バンドル・ソフトウェア・ライセンスが入手できない

- お使いのコンピューターが、インターネットに正常に接続されているか確認してください。
- KORG Bundle Software PINが正確に入力されているか確認してください。
- セキュリティ・ソフトをご使用の場合は、KORG KONTROL Editorの通信が遮断されていないか設定を確認してください。